

国立国会図書館 調査及び立法考査局

Research and Legislative Reference Bureau
National Diet Library

論題 Title	はしがき
他言語論題 Title in other language	Preface
著者／所属 Author(s)	山田 敏之 (YAMADA Toshiyuki) / 調査及び立法考査局長
書名 Title of Book	21世紀のアメリカ 総合調査報告書 (The United States in the 21st Century)
シリーズ Series	調査資料 2018-3 (Research Materials 2018-3)
編集 Editor	国立国会図書館 調査及び立法考査局
発行 Publisher	国立国会図書館
刊行日 Issue Date	2019-03-19
ページ Pages	—
ISBN	978-4-87582-836-5
本文の言語 Language	日本語 (Japanese)
キーワード Keywords	—
摘要 Abstract	—

- * 掲載論文等は、調査及び立法考査局内において、国政審議に係る有用性、記述の中立性、客観性及び正確性、論旨の明晰（めいせき）性等の観点からの審査を経たものです。
- * 意見にわたる部分は、筆者の個人的見解であることをお断りしておきます。

はしがき

国立国会図書館調査及び立法考査局は、重要な国政課題について、プロジェクトチームを編成し、政策分野横断的に調査・分析を行う「総合調査」を実施しております。平成30年調査では、「21世紀のアメリカと日本」をテーマに選びました。

アメリカは、我が国にとって政治、経済、文化等のあらゆる分野において密接な関係を持つ国であり、その動向の分析は我が国の諸課題を考える上で不可欠なものとなっています。その第45代大統領に就任したトランプ大統領は、2017年1月20日の就任演説で、「貿易、税、入国、外交問題に関するあらゆる決定は、アメリカの労働者とアメリカの家庭に恩恵をもたらすために行われることになる」と述べ、以後環太平洋パートナーシップ（TPP）協定からの離脱、気候変動抑制に関するパリ協定からの脱退を表明するなどアメリカ第一主義の対外施策を行い、内政面ではメキシコ国境の壁建設を目指し、また、大規模減税を盛り込んだ税制改革法を成立させるなどしました。これまでの大統領と異なる政治スタイルや度重なる政府高官の交代による政権運営の不安定さなどもあいまって、トランプ政権下のアメリカは、過去の諸政権に比べても我が国を含めて世界に強い影響を与え続けています。

本総合調査では、このようなトランプ政権下を中心にした現代アメリカの政治、安全保障、税制、通商、情報通信、気候変動対策等の諸分野について、文献調査を中心にして、現地調査、有識者からのヒアリングも行って、その動向と課題を考察いたしました。この報告書は、その成果を取りまとめたものです。アメリカに関する政策課題の全容を論じるにははるかに及ばないものではありますが、その重要な論点を知る一助となれば幸いに存じます。

また、本総合調査の一環として、アメリカから日米関係の専門家を招き、日米の専門家の出席の下に「アメリカの外交政策と日本」と題する「国際政策セミナー」を平成31年2月に開催しました。その報告書も後日刊行予定です。本報告書と併せ、御利用いただければ幸いに存じます。

本調査に当たっては、当該分野に造詣の深い多くの研究者の方々の協力を得ることができました。厚く感謝申し上げます。

この報告書が、国会議員の皆様の調査研究に資することはもとより、このテーマに関心をお持ちの皆様のお役に立つことを、心から願うものです。

平成31年3月

調査及び立法考査局長 山田 敏之